



■ 中国 Moonshot AI の生成 AI 「Kimi (キミ)」

最近、ニュースで話題の**生成 AI 「Kimi」**。DeepSeek (2025/2 号で取り上げました) に続いて登場した**中国発の生成 AI** です。

下の図は、Mac 用のクライアントアプリの画面です。簡単な数学の問題を出してみたところです。OpenAI、アンソロピックの画面ととても似ています (どちらかといえば「アンソロピックより」の感じ)



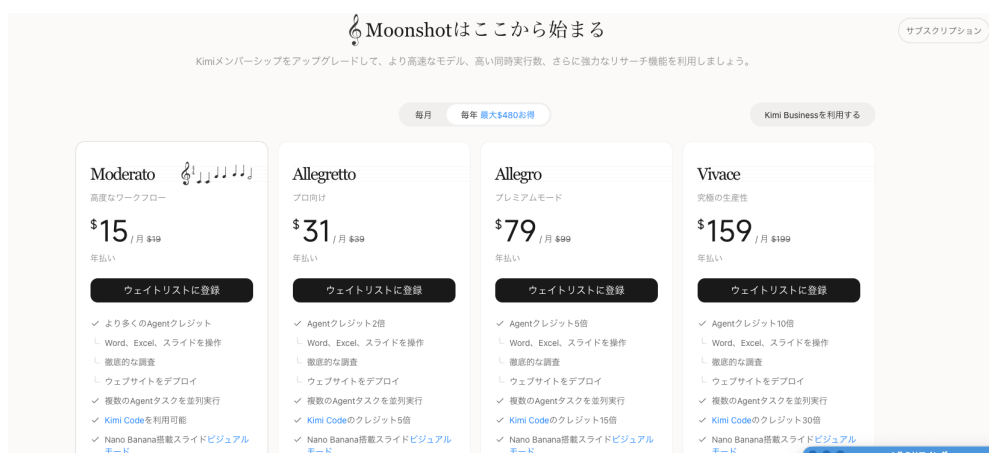
図：KIMI の画面

日本語は問題なく使えます。アカウントの作成は Google のアカウント連携を使うか、携帯電話を登録するかの 2 択のようです。

日本語のフォントがカクカクしている (中国製品に同梱されている説明書みたいなフォント) なのが気になります。

無料でも使えますが、モデルは**話題の K3** ではなく、1 年ほど前のもののようです (K2.6 と出てきました)。「アクセスが集中しているので途中で終わります」というメッセージが頻繁にでるので、**課金しないとともには使えない印象**です。

肝心の価格は以下 (2026/7/29 時点) となっています。



図：KIMI の価格

サブスクリプションは月額\$15 なので、米国製とさほど変わりません。ニュースで「安い！」と言っているのは「API 料金」と思いますから、AI エージェント開発をしない限り、現時点のコストメリットはないと思いました。